Ī	業コード	746		Ī	課コード		0604	会計種	重別	公共下水道哥	事業特別会計		予算(の種類	■政策	口糸	圣常	□なし	
1.	事業の概要(PLAN)																		
		() ± # 2	基本事業							実施計画への	D	• • • • •		♠ ÷n== 2	7th 60.	÷n			
		①事業名	布佐ポンプ	佐ポンプ場築造事業					位置づけ		●有○無		②部課名	建設	部・治水課				
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他		(2.5年度 ~ 平成2.8年度				対象地区	□我孫・	□ □我孫子 □天王台 □湖北 □ 9 人			■布·	-	□全市 5 人)		
(1) 事業概要		⑦事業費	w + * *										9 人 (換算人数 1.35 人) 41,092 千円 (うち人件費 12,555 千円)						
		(人件費含む)	総事業費		4, (0,000 千円			=	当該(開始)年	(変更後)	(変更後) 千円			(うち人件費 千円)				
		⑧施策の位置づけ	施策		重点プロジェクト への位置づけ 重点なし					基本計画地区 画への位置で							排水施設の雪	整備	
		施策目的・ 市街地での浸水被害の発生を防止するため、計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、										頻繁に発生する浸水	 皮害を軽減さ						
(2)目的		施策目的・ 展開方向 などの雨水流出抑制施設の整備・改修を進めるとともに、施設の適切な維持管理を行います。 事業目的																	
			布佐地区では、放流先である手賀川水位の影響により、内水が円滑に排除されず、一部の低地部におし 長年に渡り常襲的な浸水被害が発生している。このことから、浸水被害対策として内水を強制排水する ポンプ場を排水区最下流部となる布佐樋管付近に築造する。								雨水ポンプ	場築造工事(機械・電	電気)(2年	[目]					
										当該年度 執行計画									
(3) 3	事業内容	内 容																	
										当該年度		場築造工事(機械・電	単位 % 心之間				100		
(4)	통라디션(베상과 기라메)				****	無 / 世の	14. + 7. + H)			活動結果指標	票	#5	実績値				(6)目標値		
(4)達成目標(期待する成果) 当該(開始)年度		雨水ポンプ場築造	工事を行う。		達放日	標(期待する成果)	F9 る放朱)			指標種類 直接	雨水ポンフ	指標 標				単位 (5)現況値 % 0			
3年後		雨水ポンプ場の築造を完了し、雨水幹線整備の基本方針を検討、決定する。								直接	雨水ポンプ	場築造工事の進捗率						100	
-	- 1 L 	雨水ポンプ場の築造を完了し、5年確率降雨に対応する事業を実施することで、浸水被害を軽減させる。								直接	雨水ポンプ	場築造工事の進捗率				%	0	100	
		布佐排水区は、布佐ポンプ場が完成しても幹線を整備しなければ水害対策が完了したことにならないことから幹線を早期に整											Ι						
(7)事業実施上の課題と対応		するが必要がある					代替案検討		○有 ●無										
		:	平成25	5年度		-:	平成26年度	1		:	:	平成27年度		:		平成28	年度	ı	
		政 策 *: 工事(機械・電	内容	左口)		政 策 *: 委託工事(機械・	内容	金額(千円)	実績値(千		内 格復旧工事	容	金額(千円)) 政 策: 00 *: 雨水草		容		金額(千円)	
		* 附帯工事(場内	施設等)	平日)	12, 000	* 附帯工事(外構	· 駐車場他)	30, 000		* 雨刀	k幹線基本設計	: <u>مال</u> ذ - بال د	9, 0	00 * 現況	則量	Γ		4, 000	
		* 家屋事後調査第	託		6, 000	* 家屋補償費算定 * 家屋補償費		3, 500 7, 000		* 17	k道事業計画変更	!未粉	7, 0)00 * 地質	湖盆			2, 000	
		*: 傾斜計設置工事 *: 土木・建築工事	事 (繰越)		398, 239		· 電気):1年目逓次繰越	12, 000 236, 720											
	実施内容																		
(8)	地行事項 費 用																		
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	今 計	50 %	866, 864 412, 000		計 50 %	1, 328, 537 617, 360		補助	· 合	計 0 %	28, 0	00 補助率		計	50 %	26, 000 13, 000	
	県支出金	補助率		0 % 100 %	412, 000	補助率	0 % 100 %	617, 300		補助充当	率	0 %		0 補助率 0 充当率			0 % 00 %	13, 000	
(9) 財源内訳 一般財源 その他の財源 換算人数(人) 工職員 上 仕事		■特会 □受益 [42, 864		債務 □基金 □その他	93, 877					28, 0	0	□受益 □信			0	
		1.2 11,160				1.35 12.555				192					1 9,300				
(10)	人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額	0					12, 555						9, 0	0				9, 300 0	
	世紀 日本				878, 024			1, 341, 092					37, 3					35, 300	
(11)			17, 560. 48	千円/%			13,410.92千円/%												
\vdash	(事業費/活動結果指標)																		
2.	事業の評価 (DO+CHECK	0				•													
2.			**	× 5>		前評価	> ½k1 − c5 ± 10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	±m → 11, ±8°/4 / ±°	00*	*************************************		評 価 (評価結果に成	応じ、改善 須	案検討(拡充 :	も含む))			改善検討	
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目	近年、布佐地区は しかしながら、そ	の一方では、	道路や屋根	として、その有 などの不浸透面	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流	息激に宅地開発が行われ 抗出量が増大し、都市型	水害の頻発地区と		前確認でのた			応じ、改善簿	客検討(拡充 :	も含む))				
2.	事業の評価(DO+CHECK	近年、布佐地区は しかしながら、そ なっている。この 位の影響を受け、	の一方では、 水害は、布佐 自然排水によ	道路や屋根 左駅東側市街 よる内水排除	として、その有 などの不浸透面 地の地盤高が放 が不可能となり	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手賀川灌漑期水 発生する浸水被害であ	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	0②事	前確認でのた	想定どおり 想定どおりでなか		応じ、改善3	案検討(拡充 :	も含む))			改善検討 〇要 〇不要	
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	近年、布佐地区は しかしながら、そ なっない響を受け、 るためには、強強 害軽減を目的とし	の一方では、 水害は、布依 自然排水によ 排水が必要乳 た雨水ポンス	道路や屋根 左駅東側市街 よる内水排除 条件であり、 プ場を建設す	として、その有などの不浸透面地の地盤高が放が不可能となり 手賀川水位に影る。	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手賀川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常時	記出量が増大し、都市型: K位より低いことから、	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事	前確認でのなどおりとした	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお	りでなかった原因>				LO THE		O要	
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	近年、布佐地区はしかしながら、その位の影響を受け、るためには、強制書軽減を目的とし ●①民間企業、(理由)□法令等	の一方では、水害は、布は 水害は、布は 自然排水により 排水が必要乳 た雨水ポンプ トロ、市民で で市が実施す	道路や屋根 生駅東側市場 よる内でありまり であき である 団体等ではま することが	として、その有などの不浸透面地の地盤高がりが不可能となり手賀川水位に影る。 実施できない	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手賀川灌漑期水 発生する浸水被害であ	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と	前確認での だおりとした 間企業、NF が主導で進	思定どおり 思定どおりでなか 理由/想定どお PO、市民団体等 かなければ実効性	いった りでなかった原因> では実施できなかった がなかった		を検討(拡充: を検討(拡充: をの具体的なに		生の理由>		O要	
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	近年、布佐地区はしかしながら、その位の影響を受け、るためには、強制書軽減を目的とし ●①民間企業、(理由)□法令等	の一方では、水原は、水原は、木原は、木原は水には 自然排水には 排水が必要が た雨水ポートで で市が実施する 体が市しかな	道路や屋根 生駅東側市場 よる内でありまり であき である 団体等ではま することが	として、その有などの不浸透面地の地盤高がりが不可能となり手賀川水位に影る。 実施できない	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手賀川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常時	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定 □①民 □②市 □③市 促	前確認での だおりとした 間企業、NF が主導で進め が先導役とな 進された	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお の、市民団体等 のなければで市月 なったことで市月	いった りでなかった原因> では実施できなかった がなかった こへ普及が一層				生の理由>		O要	
必	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	近年、布佐地区はしかしながら、その位の影響を受け、るためには、強制書軽減を目的とし ●①民間企業、今等単規を関立を今等である。この他の影響を受け、るためには、強制をした。 ●②は、日本のをできる。	の一方で、たいの一方で、たいの一方で、たいので、たいので、大いので、大いので、大いので、大いので、大いので、大いので、大いので、大	道路東内水排り を保住を建設では はない。 なない。 はな。 はない。 はない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	として、その有 などの不浸透が 地の地盤高が放り 新不可能となり 手賀川水位に影 る。 と施できない められている	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手賀川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常時 <その他の内容>	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市 □③市市 □④市市 □⑤サ	前確認でのを どおりとした 間が主導で役となる。 できる大援が進されたが進されたが進った。 でしている。	想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお つ 〇、市民団体等 かなければとでである。 で、施策の目標の が確保された	りでなかった原因> 「では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した				生の理由>		О 要 О т	
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は? (事業の必要性)	近年、布佐地区はしかいた。その位の影響を受け、 るためには目的と、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の一書は かな自然が高いた 下で、本体の は、ない。 は、ない。 では、水体のでは	道路東内ではない を開かまります。 はいる件場をといるとはないである。 はいる性のではないである。 はいるではないである。 ではいるである。 ではいるである。 ではいるである。 ではいるである。 ではいるである。 ではいるできにといる。 ではいるできない。 ではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいる	として、その有 などの不浸透が 地の地盤高が放り 新不可能となり 手賀川水位に影 る。 と施できない められている	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	〇②事 <想定と □①民市市 □③市市 □⑤ササ □⑥サナ	前確認でのためである。 がお主導導ではたいでする。 では、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお 〇〇、市民団体等 かなければで市日 なったことで市日標の	りでなかった原因> 「では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した				生の理由>		〇要 〇不要	
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	近年、布佐地区はしかした。 はしかしている。この位の影響をしまる。 を強調を関しているを受強制を表現を関している。 ●①(理由) ■提供を関しているができる。 ○②自治体でがき、 ○②自治体でがき、 □市が大いでする。	の一書は大いで体 の一書は非がのボー東し を導施のボー東し 推の供証と は存に多くこ ではがが市市で・提保る では保る ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	道駅では、 できたといる といい では、 できたい でんしょ を見ない でんしょ といい でんしょ といい でんしょ といる にんしょ といる にんしょ といる にんしょ といる はんしょ といる はんしょ といる はんしょ しゅう しゅうしゅう しゅう	として、その有などの不浸透が地の地盤高が放り手質川水位に影る。 実施できないめられている	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	〇②事 <想定と □①民市市 □③市市 □⑤ササ □⑥サナ	前確認での想象を対した ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお つ 〇、市民団体等 かなければとでである。 で、施策の目標の が確保された	りでなかった原因> 「では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した				きの理由>		О 要 О т О т	
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	近年、布佐地区はしかした。 はしかしている。この位の影響をしまる。 を強調を関しているを受強制を表現を関している。 ●①(理由) ■提供を関しているができる。 ○②自治体でがき、 ○②自治体でがき、 □市が大いでする。	の一書は、 の一書は、 大で、木に要ン民時なが市が市が出現ののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	道駅では、 できたといる といい では、 できたい でんしょ を見ない でんしょ といい でんしょ といい でんしょ といる にんしょ といる にんしょ といる にんしょ といる はんしょ といる はんしょ といる はんしょ しゅう しゅうしゅう しゅう	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定 □②市市 □③③ 民市市 □⑤・サー □⑤・サー ○○・マー ○○・マー ○○・マー	前確認での想 におりとした 関企業等では がが先さ支援水の で一ビスの で一世の 他の内容>	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお OO、市市民団体外 ののいたことで で、施策の目標の が確保された 定供給基盤が確係	りでなかった原因> では実施できなかったがなかった。 へ普及が一層 シ実現に貢献した				生の理由>		О 要 О т	
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	近年、布佐地区はしかした。 はしかしないる。では、その位の影響をしまり、るためには、のでは、全の位の影響をは、を目的企とし●①民間企業、令は、では、のでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の一書を表す。 の一書は水が成れて要いて体 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	道野の大学・ できたい できたい かい	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	統出量が増大し、都市型: K位より低いことから、 ある。したがって、内水	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認での想法のない。 一部では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお OO、市市民団体外 ののいたことで で、施策の目標の が確保された 定供給基盤が確係	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	たく市実施	徳の具体的な!	内容・必要性			О 要 О т	
必要性参	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	近年、布佐地区はしかいている。この位の影響をしている。一位の影響をは、その位の影響には、音楽がいる。一位のでは、音楽がいるを観測を開いている。「理由」の②自治体でがままり、「中ががままり、「中ががままり、「中ががままり、「中ががままり、「中ががままり、「中ががままり、「中がは、「中ががままり、「中がは、「中がは、「中がは、「中がは、「中がは、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中で	の一書を の一書を がよりで体 の事は が正と で、水のボー東し で、水のボー東し で、水のボー東し で・ボッのボー で・ボッのボー で・ボッのボー で・ボッのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	道駅では、大きなのでは、大きなので、大きないで、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きなので、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、まないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、まないでは、これでは、これではないではないでは、これではないではないではないではないではないではないではないではないではないができればればればればればればればればればればればればればればればればればればれば	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型、 (位より低いことから、) らたがって、内水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認での想法のない。 一部では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお のへ、市民団実効に かなったことの目標の が確保された 定供給基盤が確保	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た <市実旅 〇①当 〇②当	他の具体的な「参加を関係を関係を関係した」を表した。 おいま	内容・必要性 ロ・協働の程 によ おり			О 要 О т	
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	近年、布佐地区はした。 「位の影は、その位の影は、との位の影響をは、1、 での位の影響をは、1、 でのでは、1 できない。受け、1 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	の水自排たNで体 る導施ス援図	道駅る大場中では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型、 (位より低いことから、) らたがって、内水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認での想法のない。 一時のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお のへ、市民団実効に かなったことの目標の が確保された 定供給基盤が確保	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た <市実施 〇①当 〇②当	を の 具体的な が が が が が が に と と が が の が が に た と が が が の が の が に が が が が が に が に が に が が が が が が が が が が が が が	内容・必要性 ロ・協働の程 によ おり	度・内容		● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で で で で で で で で で で で で で で で	
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	近年、布佐地区はしかいたいる。この位の影響をよっている。この位の影響をは、音を調を間上のでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	の水自排たNで体 る導施ス援図	道駅る大場中では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型、 (位より低いことから、) らたがって、内水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認での想法のない。 一時のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお のへ、市民団実効に かなったことの目標の が確保された 定供給基盤が確保	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た <市実施 〇①当 〇②当	他の具体的な「参加を関係を関係を関係した」を表した。 おいま	内容・必要性 ロ・協働の程 によ おり	度・内容	あった原因>	● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ で ● ○ 不要 ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ で ● ○ ○ ○ ○	
必要性参加:	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	近年、布佐地区はその位のようでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	の水自排たNで体	道駅る大場中では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型、 (位より低いことから、) らたがって、内水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認での想法のない。 一時のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお のへ、市民団実効に かなったことの目標の が確保された 定供給基盤が確保	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た <市実施 〇①当 〇②当	を の 具体的な が が が が が が に と と が が の が が に た と が が が の が の が に が が が が が に が に が に が が が が が が が が が が が が が	内容・必要性 ロ・協働の程 によ おり	度・内容	ろった原因〉	● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で で で で で で で で で で で で で で で	
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	近年、布佐地区はしかいた。 「は、その位の影響をした。では、その位の影響をは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	の水自排たPで体 る導施ス援図 市市市内で ・	道駅で が が が は い が に と の の の の の の の の の の の の の	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型 (位より低いことから、) (位より低いことから、内水 持速やかに内水を排除し、 工夫の具体的な内容	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした。 下はまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、できない。 下は、できない。できない。 下は、できない。 できなな、 できない。 できない。 できない。 できない。	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか のへ、市民団実が のかなった。 後が確となった。 をが確とはない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た <市実施 〇①当 〇②当	を の 具体的な が が が が が が に と と が が の が が に た と が が が の が の が に が が が が が に が に が に が が が が が が が が が が が が が	ロ・協働の程 上 より った理由/期	度・内容	うった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ 不要	
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	近年、布佐地区はその位ののでは、その位ののでは、一年にしている。一年では、日本のは、日本のは、日本のではは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本	の水自排たPVで体	道駅で が が が が が が が が が が が が が	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型、 (位より低いことから、) らたがって、内水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした。 下はまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、できない。 下は、できない。できない。 下は、できない。 できなな、 できない。 できない。 できない。 できない。	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どお のへ、市民団実効に かなったことの目標の が確保された 定供給基盤が確保	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	t: <市実が ○①当 ○②当 <期待し	参が初期待したというがあります。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	内容・必要性 ロ・協働の程 によ おり	度・内容	あった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ 不要	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は? (事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	近年、布佐地区はその人間では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	の水自排たNで体 る導施ス援図 市市市で が市 が市 が市で・がすら 参 民民民活業 配 にいるはれに要ン に から を まま して いるは で いんで いんじゅう に から で いんで いんじゅう に いる は で いんで いんじゅう に いる から を から して いんじゅう に いる に で いんじゅう に いる に で いんじゅう に いる に から で は の し の し の し の し の し の し の し の し の し の	道駅で が が が が が が が が が が が が が	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型 (位より低いことから、) (位より低いことから、内水 持速やかに内水を排除し、 工夫の具体的な内容	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした。 下はまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、できない。 下は、できない。できない。 下は、できない。 できなな、 できない。 できない。 できない。 できない。	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか のへ、市民団実が のかなった。 後が確となった。 をが確とはない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*** <市実が 〇①当当 〇②当 <期待し	を の 具体的な が が が が が が に と と が が の が が に た と が が が の が の が に が が が が が に が に が に が が が が が が が が が が が が が	内容・必要性 ロ・協働の程 により に った理由/期 環境への面	度・内容	うった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ 不要	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	近年、布佐地区はその位しなのののでは、今年、日本のでは、今年、日本のでは、日本の	の水自排たPで体 る導施ス援図 市市市な事 にてこれがで は不に要ン下施か 推進提供こる 加 ののの動を してていい ながです。	道駅で が が が は な に な が の の の の の の の の の の の の の	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型 (位より低いことから、) (位より低いことから、内水 持速やかに内水を排除し、 工夫の具体的な内容	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした。 下はまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、できない。 下は、できない。できない。 下は、できない。 できなな、 できない。 できない。 できない。 できない。	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか のへ、市民団実が のかなった。 後が確となった。 をが確とはない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**: <市実が ○①当当当 ○知待し ○②想	をの具体的ない をかしたという では、これでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	カ容・必要性 ロ・協働の程 により : った理由/判 環境への配	度・内容	あった原因>	● ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ● ○ ○ で で ○ で で で で で で で で で で で で で で	
必要性参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、市佐地区はその にまるのは、一日のでは、日本のでは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	の水自排た N で体 る	道駅で が が が は な に な が の の の の の の の の の の の の の	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型 (位より低いことから、) (位より低いことから、内水 持速やかに内水を排除し、 工夫の具体的な内容	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした。 下はまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、できない。 下は、できない。できない。 下は、できない。 できなな、 できない。 できない。 できない。 できない。	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか のへ、市民団実が のかなった。 後が確となった。 をが確とはない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**: <市実が ○①当当当 ○知待し ○②想	をの具体的ない 参加初期待ししたとい したとい したとい た以上とない 定定どおりでな	カ容・必要性 ロ・協働の程 により : った理由/判 環境への配	度・内容	あった原因>	○要の不要 ○の要の不要 ○の不要要	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、布佐地区はその位しなのののでは、今年、日本のでは、今年、日本のでは、日本の	の水自排た N で体 る	道駅で が が が は な に な が の の の の の の の の の の の の の	として、その有面などのというでは、その有面があります。 などの地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の地の能とない。 をあった。できない。 をいる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないできない。 ないる。 ないできない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないでもない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもない。 ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	利な地理的状況から急 積の増加に伴い雨水流 流先の手質川灌漑期水 発生する浸水被害であ 響されないように常民 <その他の内容>	流出量が増大し、都市型 (位より低いことから、) (位より低いことから、内水 持速やかに内水を排除し、 工夫の具体的な内容	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした に	思定どおりでなか 理由/想定どおりでなか 理由/想定どおりでなか のへ、市民団実が のかなった。 後が確となった。 をが確とはない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**: <市実が ○①当当当 ○知待し ○②想	をの具体的ない 参加初期待ししたとい したとい したとい た以上とない 定定どおりでな	カ容・必要性 ロ・協働の程 により : った理由/判 環境への配	度・内容	あった原因>	● ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ● ○ ○ で で ○ で で で で で で で で で で で で で で	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、布佐地区はその位しない。 では、その位しないのののでは、その位しないのののでは、一の位とを、のでは、一の位とを、のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、	の水自排た N で体 る	道駅る 道駅る 地域 が関すない では がも東内でを等と でよに でよに でよに でよに でよに でよに でよに でよに	として、その有面ないというでは、その有面なります。 という できない かっぱい できない からない おり できない からない からない からない からない からない からない からない から	利な地理的状況から急積の増加に伴い雨水流流の手質川灌漑期水を開発生する浸水被害で開発生する浸水である。 < その他の内容 > た	流出量が増大し、都市型、 (位より低いごとから、内水 がって、内水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 <想定と □①民市市 □③市市促市市 □⑤ササ □①アその市	前確認でのただ。 ドロック とした に	思定どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どお 関定 で は な 体 体 か な か な か な た に 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体 体	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 がなかった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**	をの具体的ない 参加初期待ししたとい したとい したとい た以上とない 定定どおりでな	カ容・必要性 ロ・協働の程 により : った理由/判 環境への配	度・内容	うった原因>	● ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ● ○ ○ で で ○ で で で で で で で で で で で で で で	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、布佐地区はその位しない。	の水自排たPで体	道駅ではます。	として、その有面なりまで、	利な地理的状況から急減の増加に関いて、	流出量が増大し、都市型に付出場が増大し、都市型に付出まり低いことから、内水の内水を排除し、たがって、内水を排除し、 工夫の具体的な内容 取組む内容 を関する。 取組む内容 を対している。	水害の頻発地区と 降雨時に手賀川水 を手賀川へ排除す	○②事 と	前確認でのたい。	思定どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どい でき かなった また では は ない	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 「では実施できなかった。 「・普及が一層 実現に貢献した。 こされた 内容(又は今後、 にはその内容)	***	を の 具体的な が 初期 が したし にし に し に に に に に と に に に に に に に に に に に に に	内容・必要性のをは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	度・内容	うった原因>	● ○ ○ 要	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、しないでは、そのは、そのは、そのは、そのは、このは、そのは、このは、一のは、このは、一のは、一のは、一のは、一のは、一のは、一のは、一のは、一のは、一のは、一	の水自排たNで体 ・ な導施ス援図 ・ 大は採が必ず、下実し ・ 推進保保るれ ・ なっで、水必ず、下実し ・ なっで、水が水ので、水が水ので、水が水ので、水が水ので、水が水ので、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で、水で	道駅を構造すな べことっこ 働 有有有携 つ視 い b) (%) ■ □□□ 根街除、すば定 る実り ・	として、その有面放り影とないのもでは、 たい ない	利な地理的状況から急流 積充の増加に 積充の増加に 高流先生するい を表生するい を表生するい をの他のの内容 を表生するい をの他のの内容 を表生がいる場合 を表していないが、 たたまが、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が	流出量が増大し、都市型に付出場が増大し、都市型に付出まり低いことから、内水の内水を排除し、たがって、内水を排除し、 工夫の具体的な内容 取組む内容 を関する。 取組む内容 を対している。	水降雨等の頻発する浸水・被質がある。	○②事 と	前確認でした。 Riを対している。 Rieを対している。 Rieをがは、Ri	限定どおりでなか 想定とどおりでなか 想定とどおりでなか 可した。 一つでは、 一つでは、 一つでは、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一では、 一	りでなかった原因> 「では実施できなかったがなかった」 「かなかった」 「かなが一層」 「実現に貢献した。 はされた 内容(又は今後、 にはその内容) 〇①目標値達成 〇②目標値未達	***	を の 具体的な が 初期 が したし にし に し に に に に に と に に に に に に に に に に に に に	内容・必要性のをは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	度・内容	うった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、布佐地区はその位しない。	の水自排たPで体 る導施ス援図 市市市な事 にここかず は代よ名・1の名 は で・ が で・	道駅を開けない。 道駅を開けない。 が表東内でを等という。 を開けまするい。 を見いするい。 を見いするい。 を見いするい。 を見いするい。 を見いするい。 を見いするに、政策でいる。 を見いする。 をした。 を見いする。 をした。	として、その有面放りまで、 として、不整能と位に、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	利な地理的状況から急流の増積の増加に関係では、 積充の増加に関連を整響されている。 家先生する浸水ように常多 <その他の内容> <その他の内容> とも関係性のの内容> とも関係性のの内容> とも関係性のの内容> た。 はないはないはないがあれる場合、比較があれる場合、比較があれる。	在出量が増大し、都市型、 (位より低いごとから、内水 が増大し、での水 が増大し、都市型、 (位より低いごとかって、内水 の持速やかに内水を排除し、 本では、 取組む内容 取組む内容	水降雨等の頻発する浸水・被質がある。	○②事 と	前確認でした。 Riを対している。 Rieを対している。 Rieをがは、Ri	限定どおりでなかりでなかりでなかりでなかりでなかっています。 中国 一種 の の では	りでなかった原因> では実施できなかった がなかった ・ハ・普及が一層 ・実現に貢献した ・さされた ・ 内容(又は今後、 にはその内容)	た	を の 具体的な が 初期 が したし にし に し に に に に に と に に に に に に に に に に に に に	内容・必要性のをは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	限・内容		● ○ ○ 要	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	近年、しないではその大き生化 あるままで のよい では、その大きを大きを供め あるまというでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	の水自排たPで体 る導施ス援図 市市市な事 にここかず は代よ名・1の名 は で・ が で・	道駅を構造すい べとこるよ 働 有有有携 いりりりしてを等さい きにとり のりりりして からにと 取 容 いとこる は 策 ない ありよ 策 る る しゅん のりりりして は る でんしょ な ない な	として、その有面放り影とないのもでは、 たい ない	利ので地理的状況から記述がられば、 利利な地理的は、 利利な地がに関連を関連して、 を書きれば、 を書きれば、 を書きれば、 を表生するいと、 をの他の内容 > 1 にして、 を表して、 をの他の内容 > 2 とまれば、 を表して、 を表して、 を表して、 を表して、 を表して、 をの他の内容 > 2 とまれば、 を表して、 をまた、 を表して、 をまた、 をまた、 をまた、 をまた、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	流出量が増大し、都市型に付出るのではより低いことがあって、内水の内水を排除したがって、内水を持速やかに内水を排除したがって、内水を排除したがって、内水を排除したのができません。	水降雨野川の海の地質が水板として、水路では、水路では、水路では、水水板の地質が水板を、、が水板を、が水板を	○②事と ○②事と ○②事と ○②事に ○③事に ○○③事に ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	前確 りとした。 下はという では とし、ではという では とし、ではという では という では という では という では という できない できない できない できない できない できない できない できない	限定どおりでなかりでなかりでなかりでなかりでなかっています。 中国 一種 の の では	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 「では実施できなかった。 「かなかった。 「・普及が一層 「・実現に貢献した。 「・された 「・ウェー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(本) (**) (*	参り以上によりいてない。 を定定とおりでなかい。 は成となった原	内容・必要性 ロ・協働の程 はよい フトロー 環境への 面 まかった 原因 > 費を 変更 要の 関 で 要して また で また マンカー で また アンカー で また	腹・内容 明待以下でま 記慮	かいて	● ○ ○ 要	
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (水制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	近年、しないでは、そのは、そのは、そのは、そのは、そのは、そのは、そのは、そのは、とのは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	の水自排たPで体	道駅を開けない。 道駅を開けない。 がより、 を関す内でを等という。 を関すのでを等という。 を関するいい。 をしましまりのは、 を関するいい。 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	として、不然にない。 たい を で は で は で は で は で は で は で は で は で は で	和な地理的状況から記述の 積充の増生で 積充の増生に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	在出量が増大し、都から水 く位より低いごとからへ水 から水 ・持速やかに内水を排除し、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	水降雨野川の海の地質が水板として、水路では、水路では、水路では、水水板の地質が水板を、、が水板を、が水板を	○②事と ○②事と ○②事と ○②事に ○③事に ○○③事に ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	前確認でした 下ででは、	限定どおりでなか 理由 / 想定とどおりでなか 理由 / 想定とどおりでなか の () 市ればと の () 市れば、 () 市れば、 () では、	りでなかった原因> ボでは実施できなかった がなかった ・ハ・普及が一層 ・実現に貢献した ・さされた ・ 内容(又は今後、 ・にはその内容) ・ 「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	(本) (**) (*	参りない 参り かい	内容・必要性のを必要性のは、は、のでは、は、のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	腹・内容 明待以下でま 記慮	oいて た	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	近年、「ないではその大きによるのでは、その大きにはその大きにはその大きには、その大きには、その大きには、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切で	の水自排たPで体	道駅を付出すない。 べところ は	として、不受高と位い、その有面放り影とない。 たい こう はい こう こう はい こう こう はい こう にい こう こう はい こう こう はい こう にい こう にい こう はい こう はい こう はい こう はい こう にい こう	和な地理的状況から記述の 積充の増生で 積充の増生に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	在出量が増大し、が発力を が増大し、が増大し、が発力を が低が増大し、では、 を持速やかに内水を排除し、 が持速やかに内水を を持速やかに内水を なりにがってを がもいこってを が低がらって、 の対象 取組む内容 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象を ののができる にのがは、 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象を ののができる にのがは、 での対象 でのが、 でのがが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でがが、 でのが、 でのがが、 でのが、 でのがが、 でのがが、 でのが、 でのがが、	水降雨野川の海の地質が水板として、水路では、水路では、水路では、水水板の地質が水板を、、が水板を、が水板を	○	前確認でした 下ででは、	限定どおりでなか 理由 / 想定とどおりでなか 理由 / 想定とどおりでなか の () 市ればと の () 市れば、 () 市れば、 () では、	りでなかった原因> ボでは実施できなかった がなかった ・ハ・普及が一層 ・実現に貢献した ・さされた ・ 内容(又は今後、 ・にはその内容) ・ 「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	(本) (**) (*	参りない 参り かい	内容・必要性 の は	腹・内容 明待以下でま 記慮	oいて た	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (水制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	近年、在佐地区、この大橋 では、その大橋 では、その大橋 では、その大橋 では、一日、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	の水自排たPで体 る導施ス援図 市市市内で	道駅を付出すない。 べところ は	とな地が手る更め 効、 施	和な地理的状況から記述の 積流先生するいは 大生するいは 大生するいは 大生するいは 大生するいは 大生があまず、 一年に 大生がいないでする。 「実施がは 大生がいないでする。 大生がいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	在出量が増大し、が発力を が増大し、が増大し、が発力を が低が増大し、では、 を持速やかに内水を排除し、 が持速やかに内水を を持速やかに内水を なりにがってを がもいこってを が低がらって、 の対象 取組む内容 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象を ののができる にのがは、 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象を ののができる にのがは、 での対象 でのが、 でのがが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でがが、 でのが、 でのがが、 でのが、 でのがが、 でのがが、 でのが、 でのがが、	水降雨野川の海の地質が水板として、水路では、水路では、水路では、水水板の地質が水板を、、が水板を、が水板を	○	前確 いた N は と し に で に で に で に で に で に で に で に で に で に	限定どおりでなか 理由 / 想定とどおりでなか 理由 / 想定とどおりでなか の () 市ればと の () 市れば、 () 市れば、 () では、	りでなかった原因> ボでは実施できなかった がなかった ・ハ・普及が一層 ・実現に貢献した ・さされた ・ 内容(又は今後、 ・にはその内容) ・ 「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	(本) (**) (*	参りない 参り かい	内容・必要性 の は	腹・内容 明待以下でま 記慮	oいて た	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (水制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	近年、していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	の水自排たNで体	道駅を構造すな べことの	とな地が手る更め 効、 施	和な地理的状況から記述の 積流先生するいは 大生するいは 大生するいは 大生するいは 大生するいは 大生があまず、 一年に 大生がいないでする。 「実施がは 大生がいないでする。 大生がいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	在出量が増大し、とか、は に出量が増大し、とか、は に対し、はかいに内ができませい。は が低いいって、は がのでいって、は の持速やかに内が水を排除し、 が持速やかに内が水を排除し、 がもいって、 のは、 はないのがまする。は ではない。は では、 はないのがまする。は では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	水降雨野川の海の地質が水板として、水路では、水路では、水路では、水水板の地質が水板を、、が水板を、が水板を	○	前確 い	思定どおり 思定とおりでなか 思定とおりでなか 思定とおりでなか では、市れにというでは、 になった。施保を基盤が確保 はいった。 にな。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな	りでなかった原因> **では実施できなかった **がなかがた **アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(本) (**) (*	をの具体的ない を	内容・必要性	渡・内容 現待以下で が は は は は は は は は は は は は	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	近年、していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	の水自排たPで体	道駅を構造すな べことこれ	とな地が手る変化の有面放り影とない。 を受高とない。 を受高とない。 を受高とない。 を受高とない。 をでいる。 をはいる。 をできる。 をはいる。 をは	利な地理的状況から急流水の自動性が関係を関する。 マーク 実施 を で	在出量が増大し、が発力を が増大し、が増大し、が発力を が低が増大し、では、 を持速やかに内水を排除し、 が持速やかに内水を を持速やかに内水を なりにがってを がもいこってを が低がらって、 の対象 取組む内容 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象を ののができる にのがは、 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象 での対象を ののができる にのがは、 での対象 でのが、 でのがが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でがが、 でのが、 でのがが、 でのが、 でのがが、 でのがが、 でのが、 でのがが、	水降雨 美別 と現況(値の差)と と現況(値の差)と	② マ	前確 り と に	限定どおりでなか 理由 / 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 根 定 ど おりでなか また に 無 の の なった に 無 な の の たい た に 無 な が を は に 無 な が を は に 無 な が を は に は か か な の ら れ な 場 を で は に まで は に な が に は か な に は に まで は まで は	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 「では実施できなかった。 「で普及が一層 「実現に貢献した。 「まされた。 「内容(又は今後、 「にはその内容) 「はまを達成した。 「はなるの内容) 「日標値値達成達では、 「のでは、 「の	た マ 市 実 が	参りない 参り かい	内容・必要性	渡・内容 現待以下で が は は は は は は は は は は は は	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1) 目標設定は適切か?	近年、していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	の水自排たNで体	道駅を持っています。	として、不の有面放り影とないが手る更められている。	利な地理的状況から急流の場合に では できない できない できない できない できない できない できない できない	在出量が増大し、からない。 はないのでは、「ないのではないのでではない。」 「はないのでででできます。」 「はないのででできます。」 「はないのででできます。」 「はなりでできます。」 「はなりできます。」 「はなりできます。」 「はなりできます。」 「はなりできます。」 「はなりできます。」 「はなりできます。」 「はなりできます。」 「はないのできます。」 「はないのできまする。」 「はないのできます。」 「はないのできます。」 「はないのできます。」 「はないのできます。」 「はないのできます。」 「はないのできます。」 「はないのできます。」 「はないのできまするいできます。」 「はないのできまする。」 「はないのできまする。」 「はないのできまするいできます。」 「はないのできまする。」 「はないのできまするいできまする。」 「はないのできまする。」 「はないのできまする。」 「はないのできまする。」 「はないのでき	水降雨手の発生を表現の活用を表現のでは、水水のでは、水水のでは、水水のでは、水水のができるが、水水のができるが、水水のが、水水のが、水水が、水水が、水水が、水水が、水水が、水水が、水水が、	② マ	前確 い	思定どおり 思定とおりでなか 思定とおりでなか 思定とおりでなか 思定とおりでなか にないた。 にない、 にはない。 にはなない。 にはない。 にはなない。 になない。 にななな。 になななな。 になななな。 になななな。 にななな。 にななな。 にななな。 にななな。 にななな。	のった りでなかった原因> (では実施できなかった がなかがた (本) 普及 (大) できなかった (本) できながった (本) できなが	た マ 市 実 が	をの具体的ない を	内容・必要性	渡・内容 現待以下で が は は は は は は は は は は は は	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働のH夫環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (1) 保護対費用)	近年、しない。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	の水自排たNで体	道駅を付還すな	とな地が手る変化 ない そろう では、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	利な地理的状況から急流の場合に では できない できない できない できない できない できない できない できない	流出量が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大したのが低から内が低が低かいに内水を排除した。「大の具体的な内容を持定した。」を持定した。「大の具体的な内容を対象例における目標値(のまたの対策を表現して、「大の対象の対策を表現して、「大の対策を表現して、これで、「大の対策を表現して、「大の対策を表現して、「大の対策を表現して、「大の対策を表現して、「大の対策を表現しないが、「大の対策を表現しないが、「ないが、これで、「ないが、これで、「ないが、これで、これで、これで、これで、「ないが、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	水降雨手の発生を表現の活用を表現のでは、水水のでは、水水のでは、水水のでは、水水のができるが、水水のができるが、水水のが、水水のが、水水が、水水が、水水が、水水が、水水が、水水が、水水が、	② マ	前確 り と に	限定どおりでなか 理由 / 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 根 定 ど おりでなか ま 市れごと 策の たい 施保 き 基盤 からなった 施保 き 基盤 から しん は 一 ない で 様 が で 体 体 が で 体 体 体 も の ら れ る 場 合 い は 、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 「では実施できなかった。 「で普及が一層 「実現に貢献した。 「まされた。 「内容(又は今後、 「にはその内容) 「はまを達成した。 「はなるの内容) 「日標値値達成達では、 「のでは、 「の	た マ 市 実 が	をの具体的ない を	内容・必要性	渡・内容 現待以下で が は は は は は は は は は は は は	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加·協働の工夫環境への配慮 効率性 3.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (4) 日本のでは、 (本制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用) 事後評価	近年、「ない。」 「	の水自排たPで体 る 導施ス援図 市市市なず と は いるる して で、水のボ市実し 塩のすさと は いるののののののののののののののののののののののののののののののののののの	道駅を付出すない。	とな地が手る関め 内面 放り影 で	利利な地理的状況の所入りでは、 利利な地理の状況の所入りでは、 利利な地が上するいりでは、 本生するいりでは、 本生するいりでは、 本の他のの内容 「とこうでは、 を変して、 を	正生の対域の大いでは、「大いのでは、「大いのでは、「大いのでは、「大いのでは、」を持定している。「大いのでは、「大いのでは、」を持定している。「大いのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいのでは、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、」」は、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、「かいでは、」は、いいでは、「かいでは、」は、いい	大路であります。 とり とり はっぱい かんしょう とり とり はっぱい とり	② マ	前確 り と に	限定どおりでなか 理由 / 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 根 定 ど おりでなか ま 市れごと 策の たい 施保 き 基盤 からなった 施保 き 基盤 から しん は 一 ない で 様 が で 体 体 が で 体 体 体 も の ら れ る 場 合 い は 、	りでなかった原因> 「では実施できなかった。 「では実施できなかった。 「で普及が一層 「実現に貢献した。 「まされた。 「内容(又は今後、 「にはその内容) 「はまを達成した。 「はなるの内容) 「日標値値達成達では、 「のでは、 「の	た マ 市 実 が	をの具体的ない を	内容・必要性	渡・内容 現待以下で が は は は は は は は は は は は は	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (4) 日本のでは、 (本制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事費用) 事後評価	近年、「ない。」 「	の水自排たNで体	道駅を付還すな	とな地が手る更め	利な地理的状況から急流の場合に では できない できない できない できない できない できない できない できない	流出量が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大し、が増大したのが低から内が低が低かいに内水を排除した。「大の具体的な内容を持定した。」を持定した。「大の具体的な内容を対象例における目標値(のまたの対策を表現して、「大の対象の対策を表現して、「大の対策を表現して、これで、「大の対策を表現して、「大の対策を表現して、「大の対策を表現して、「大の対策を表現して、「大の対策を表現しないが、「大の対策を表現しないが、「ないが、これで、「ないが、これで、「ないが、これで、これで、これで、これで、「ないが、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	大路であります。 とり とり はっぱい かんしょう とり とり はっぱい とり	② マ	前確 り と に	限定どおりでなか 理由 / 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 想定 どおりでなか 根 定 ど おりでなか ま 市れごと 策の たい 施保 き 基盤 からなった 施保 き 基盤 から しん は 一 ない で 様 が で 体 体 が で 体 体 体 も の ら れ る 場 合 い は 、	いった リでなかった原因> 「では実施できなかった 「がなかった 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た マ 市 実 が	を の 具体的 な が が が が が が が が が が が が が が が が か が か	内容・必要性	渡・内容 現待以下で が は は は は は は は は は は は は	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	